

保健ガイド

11月の在宅当番医

日曜、祝日の在宅当番医を紹介します。当番医は変更する場合がありますので、受診する前に医療機関や当日の新聞などで確認してください。問い合わせは、各医療機関へ。

●**診療時間** 午前9時～午後5時（医療機関で異なる場合あり。受診の前に電話で確認を）

【11月3日（日・祝）】

▷**小児科・内科**=山内医院（みやま市瀬高町大江☎62・4131）▷**外科系**=石橋医院（新町☎72・3176）

【11月4日（月・振休）】

▷**小児科・内科**=永江医院（本町☎72・3146）▷**外科系**=森田皮膚科医院（藤吉☎74・3425）、龍外科医院（宮永町☎72・2100）

【11月10日（月）】

▷**内科系**=松尾医院（白鳥☎72・2842）▷**小児科**=ほほえみクリニック（みやま市瀬高町下庄☎62・5050）▷**外科系**=甲斐田医院（西浜武☎72・3435）、産科・婦人科あらきクリニック（みやま市瀬高町下庄☎63・3369）

【11月17日（日）】

▷**内科系**=よしやま内科（みやま市瀬高町小川☎62・6118）▷**外科系**=星子ひさし整形外科（久末☎74・5566）

【11月23日（土・祝）】

▷**内科系**=きくち胃腸科内科クリニック（みやま市瀬高町下庄☎63・2223）▷**小児科**=津末医院（久末☎72・2516）▷**外科系**=やながわ星子クリニック（柳河☎72・0835）

【11月24日（日）】

▷**内科系**=柳川すぎ病院（高畑☎72・7171）、新船小屋病院（みやま市瀬高町長田☎62・4161）▷**外科系**=津留医院（豊原☎74・5099）、平木耳鼻咽喉科医院（みやま市瀬高町下庄☎62・3405）

【内科救急指定病院】

長田病院（下宮永町☎72・3501）

予防接種（個別接種）コーナー

個別接種分の各種予防接種は次の表のとおりです。市役所各庁舎と水の郷にある「母子保健・予防接種ガイドブック（25年度版）」に掲載している実施医療機関へ事前に予約して、接種してください。

種類	標準的接種年齢	回数
不活化ポリオ	【初回接種】生後3～12か月（20日以上の間隔で接種）	3回
	【追加接種】初回接種後1年～1年半	1回
BCG	生後3～11か月	1回
3種混合、4種混合	【初回接種】生後3～12か月（20日以上56日の間隔で接種）	3回
	【追加接種】初回接種後1年～1年半	1回
麻しん 風しん 混合	【1期】生後12～23か月	1回
	【2期】年長児（受診は3月31日まで）	1回
日本脳炎	【1期初回】3～4歳	2回
	【1期追加】1期初回接種後1年	1回
	【2期】小学4年生	1回

※各種予防接種は、標準的接種年齢で接種します。なるべくこの年齢に接種してください。

※不活化ポリオ、3種・4種混合と日本脳炎は標準的接種年齢を記載していますが、未接種の場合、7歳6か月未満まで接種できます。

※子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の予防接種は、今年度から定期の予防接種になりました。※現在、子宮頸がん予防ワクチンの接種は、積極的に勧めていま

せん。詳しくは、市公式サイトをご覧ください。

◆平成17年以降に日本脳炎1期接種を逃した人へ

平成7年4月2日から19年4月1日生まれの方は、20歳未満まで無料で接種できます。

接種済み回数	これから接種する回数	接種間隔
0回	4回	6～28日あけて2回、2回目の約1年後に1回。2期は9歳以上で1期終了後6日以上あけて接種
1回	3回	6日以上あけて2回。2期は9歳以上で、1期終了後6日以上あけて接種
2回	2回	6日以上あけて1回。2期は9歳以上で、1期終了後6日以上あけて接種
3回	1回	9歳以上で、1期終了後6日以上あけて接種

★予防接種の注意事項

事前に「予防接種と子どもの健康」をよく読み、受診の際は母子健康手帳を必ず持参ください。予診票は保護者が責任を持って記入してください。

保護者以外の親族などが予防接種に連れていく場合は、保護者の「委任状」が必要です。委任状の用紙は健康係にあります。

成人コーナー

■健康相談

生活習慣病予防のための無料健康相談です。血圧測定や検尿、栄養相談などを行います。

●日時 11月19日（火）、9:30～11:00

●会場 柳川庁舎 1階ロビー

●持ってくるもの 健康手帳など

■11月のいきいきクラブ

介護予防の教室です。対象は介護保険を利用していない65歳以上の人。定員は各会場先着30人。日程は右表のとおり。

●時間 9:30～11:00

会場	曜日	実施日
両開公民館	水	6日、20日
昭代公民館	木	7日、21日
まほろばやまとA	月	11日
血垣公民館	火	12日
蒲池公民館	木	14日、28日
サンブリッジ	月	18日
上塩塚公民館	火	19日
水の郷	金	22日
まほろばやまとB	月	25日
崩道公民館	水	27日

赤ちゃんコーナー

■母子健康手帳交付

●期日・会場 11月9日（土）＝水の郷、26日（火）＝柳川庁舎 1階14番窓口

●時間 受付＝9:30～9:45、説明＝9:45～10:30

●対象 市内在住の妊婦さん（配偶者も一緒にどうぞ。初めてパパになる人には父子手帳をお渡しします）

●内容 赤ちゃんとお母さんのための制度説明など

●持ってくるもの 妊娠届出書、ボールペン

※上記日程で都合の悪い人は、健康係に連絡してください。

■マタニティーセミナー（要予約）

●日時 11月9日（土）、10:30～11:30

●会場 水の郷「和室」

●対象 市内の妊婦とその配偶者

●内容 パパの妊婦体験

●持ってくるもの 母子健康手帳

■赤ちゃんサロン

●日時 11月12日（火）、12月3日（火）、10:00～11:30

●会場 水の郷「和室」

●対象 子育て中の人と妊娠中の人

●内容 育児の悩みや疑問などの座談会風の意見交換や助産師からのアドバイス、体重測定など

●持ってくるもの 母子健康手帳、オムツ、バスタオルなど

■離乳食教室（要予約）

●日時 11月13日（水）、10:00～11:30

●会場 水の郷「和室」

●対象 5、6か月児と保護者

●内容 離乳食のお話、離乳食作り、個別相談など

●持ってくるもの エプロン、三角巾、タオル、おんぶひも、オムツなど

■親子教室（要予約・定員10組）

●日時 11月6日（水）、20日（水）10:00～11:30

●会場 水の郷「診察指導室」

●対象 おおむね1歳以上の幼児と保護者（主に言葉や発達が心配な人）

●内容 親子遊び、個別相談など

■幼児食教室（要予約・定員10組）

●日時 11月22日（金）、12月4日（水）、10:00～13:00

●会場 水の郷「和室」

●対象 2回とも参加できる3歳以上の幼児と保護者

●内容 親子で楽しいクッキング

●持ってくるもの エプロン、タオル、三角巾、飲み物、子ども用はし、材料費300円程度など

●申込期間 11月5日～14日

■4か月児健康診査

●日時 11月28日（木）、受付＝13:00～13:45

●会場 まほろばやまと

●対象 平成25年7月生まれ

●内容 身体計測、小児科医の診察、保健師・栄養士の個別相談

●持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル、すすく台帳（1～2ページを記入してきてください）

■10か月児健康診査

●日時 11月21日（木）、受付＝13:00～13:45

●会場 まほろばやまと

●対象 平成25年1月生まれ

●内容 身体計測、小児科医の診察、保健師・栄養士による個別相談、歯科相談

●持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル、10か月児アンケート（事前に記入してきてください）

■1歳6か月児健康診査

●日時 11月14日（木）、受付＝13:00～13:45

●会場 まほろばやまと

●対象 平成24年4月生まれ

●内容 身体計測、診察（内科・歯科）、フッ素塗布（希望者のみ）、歯磨き相談、保健相談、栄養相談

●持ってくるもの 母子健康手帳、1歳6か月児アンケート、安全チェックリスト（事前に記入してきてください）

■3歳児健康診査

●対象・日時 ①平成22年10月生まれ＝11月7日（木）②平成22年11月生まれ＝12月5日（木）、受付＝13:00～13:45

●会場 ①まほろばやまと②水の郷

●内容 身体計測、検尿、診察（内科・歯科）、フッ素塗布（希望者のみ）、歯磨き相談、保健相談、栄養相談

●持ってくるもの 母子健康手帳、3歳児アンケート、安全チェックリスト（事前に記入してきてください）、当日朝の尿10cc程度

※家庭で視力検査をしてきてください。

★乳幼児健診の注意事項

柳川市で初めて健診を受ける人は、すすく台帳も持ってきてください。転入などで台帳を持っていない人は健康係に連絡してください。

体調のすぐれない子、伝染する病気にかかっている子は、体調が良くなってから健診を受けてください。

ほっと情報

がん検診の無料クーポンは11月30日まで 受診はお早めに

市が行っている子宮頸がん検診、乳がん検診、大腸がん検診では、早期発見、早期治療、がん啓発のために、5月に対象者へ無料クーポンを配布しています。無料クーポンの利用期限が11月30日までですので、医療機関へ事前に電話予約をして受診してください。

なお、無料クーポンをなくした場合は再発行できます。

●対象者 ▷子宮頸がん検診＝20、25、30、35、40歳▷乳がん・大腸がん検診＝40、45、50、55、60歳

問い合わせは、市健康づくり課健康係（☎77・8536）まで。

■日本人の死因第1位は「がん」

平成23年度で日本人の死因は「がん」が一番多く、全体の28.5%。日本人の2人に1人ががんにかかり、3.5人に1人ががんで亡くなっています。そのため、がん検診でがんを早期発見して、早期治療につなげましょう。